

2019年度 洗足学園中学2回目【算数】大問4

あるお店では、原価が1個3000円の品物を仕入れ、毎日定価を変えて売っています。仕入れは毎日おこなっていて、日によって仕入れる個数が異なりますが、売れ残った品物は翌日以降に売ることはありません。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 正解率 72.2%

ある日、品物をその日の定価で売り、仕入れた個数の $\frac{1}{5}$ が売れ残りでしたが、損失がでませんでした。定価は最も安くて何円ですか。

(2) 正解率 74.7%

次の日は品物を48個仕入れて2割の利益を見込んで定価をつけました。そのうち何個かは定価で売れましたが、売れ残りそうだったので、途中から定価の3割引きで売ったところ、この日の仕入れた個数は売れ残りしました。その結果、12600円の利益がありました。割引きをして売った個数は何個ですか。なお、この問題は解答までの考え方を表す式や文章・図などを書きなさい。

(3) 正解率 19.7%

さらに次の日は、定価を4500円にしました。仕入れた個数の $\frac{1}{9}$ が売れ残ると予想していましたが、実際に売れ残った個数は予想の $\frac{2}{5}$ だったため、利益は予想よりも27000円多くなりました。この日に売った個数は何個ですか。

